

## わくわくエコ教室2016

化学のふしぎ実験「水」であそぼう



私たちの生活に「水」はかかせないものですが、普段の私たちが「水」について意識することはあまりありません。「水」は、ときに海や川、雨や雪、氷など、さまざまに姿を変えて地球に存在しています。ユニークな実験を通して、「水」のおもしろさを感じるとともに、水の惑星と言われている地球の未来について考えます。

▼内容 「水」をテーマにした実験を行います。

▼対象 町内の小学生と保護者

▼持ち物 お申し込み時に案内します。

▼申込期限 10月25日(火)

※参加無料、親子30組限定(先着順)です。参加者には記念品を進呈いたします。

【申し込み・問い合わせ】

白鷹町美しい郷づくり推進会議  
(事務局/町民課くらし環境係) ☎85-6131

▼日時 11月6日(日)  
午前10時～(約2時間)

▼会場 荒砥小学校 体育館

## 「原のシダレザクラ」の町指定文化財解除について

「原のシダレザクラ(エドヒガン・樹齢500年)」は、平成9年3月24日に白鷹町指定文化財(天然記念物)に指定され、桜の咲く季節には地元の皆様はじめ、町内外から訪れる人々の心を潤してくれました。

しかし、近年は花芽が出ない状況が続いており、樹勢の回復を目指して保護活動を行ってき

ましたが、樹勢が回復しないまま数年が経過し、枯死したと認められたため、残念ながら平成28年7月19日付けで指定文化財の指定を解除いたしました。

今後は、説明案内看板の表記を跡地としての説明文に変えて、原のシダレザクラを後世に伝えていく予定です。

## いよいよ森林整備が始まります！

—森林整備研修会(伐採前)開催—

森林整備や木の搬出等の前段として、「これは誰の森？ 誰の木？」が問題となります。

そこで町では、この課題を解決し、森林整備と木材の有効な利活用を図るため、平成26年度に「白鷹町森林・林業再生協議会」を設置。町全体の取組みを行っています。

協議会では、森林整備を進めるべく、森林の所有者とその境を再確認する「境界明確化事業」をスタートさせ、平成26年度は滝野地区において実施しました。

そして、平成27年度に明確化のデータに基づく「森林整備計画」を設定し、今年度、いよいよ計画に基づいた森林整備が始まります。

H26年度	境界明確化事業を滝野地区において実施
H27年度	森林経営計画を作成
H28年度	計画に基づき森林整備を実施予定

この度、森林整備を行う滝野地区において、森林整備の効果や森林整備の必要性を実感できる機会として、森林整備の実施前後の状況を見ていただく研修会を開催します。ぜひご参加ください。

●いつ 11月10日(木)

午前10時30分～昼12時

※午前10時20分までお越しください。

●集合場所 滝野交流館前駐車場

●対象者 どなたでも

●内容 ①間伐の目的と現在の森林の状況  
②今後の森林整備と路網整備の計画

●講師 山形県置賜総合支庁森林整備課、西置賜ふるさと森林組合

●持ち物 汚れてもいい服装、長靴、帽子、軍手、雨具(雨天時)

※森林に入るため、適した服装でお越しください。

●申込締切 10月31日(月)

【申し込み・問い合わせ】

産業振興課森林整備係

☎85-6125

境界明確化の杭打ちの様子

